

ICT教育推進課では、ICT活用や働き方改革の推進に向けて、先生方の授業準備をより効率的に行うことができるよう、生成AIを活用した教材作成の方法について事例を収集しているところです。本号では、その取組や学校DX推進校の決定等について掲載します。

クリック一つ！簡単に教材作成！！

今回は、生成AIを活用し、教材等を作成する方法を紹介します。今まで作成に何時間もかかっていた様々な教材が、ほんの数分でできあがります。ぜひ、簡単さを実感していただき、明日からの授業に活用してみたいはいかがでしょうか。



○作成方法（生成AIを活用してhtml形式の教材を作成）※htmlはウェブページを作る言語

Step1 生成AIに作成を指示（プロンプト例）

以下の条件でページをhtml形式で作成して

- ・対象学年（〇年生向け）
- ・教科、単元や内容
- ・特に明確に説明したい内容
- ・動かしたいイメージと対象
- ・デザインや作成上の条件

- ・単元（本時）の目標
- ・評価規準
- ・教材を使用する場面 など



簡単な指示を出すだけで、すぐに作ってくれます！プロンプトを工夫すると、更に内容が充実します。

作成した教材のイメージ

協賛：産教を伝えるには？

切り取った画像の写込みを依頼し、画像の追加を依頼するにはどのような情報が必要か、動いている画像や写真から、その動きを動かすために活用する必要があります。このコミュニケーション（AIとの対話）によって、より良い教材が作成されます。

クリックするとブラウザで表示されます。

Step4 htmlファイルをクリック

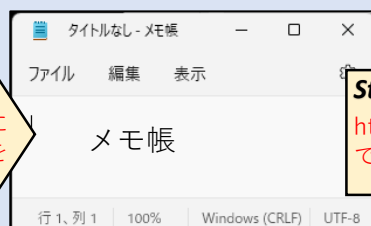


保存すると、このようにブラウザのアイコンになります。

自動で生成

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
<meta charset="UTF-8">
<title>
<style>
canvas {
background: #000;
display: block;
```

Step2 メモ帳にコピーを貼付



Step3 html形式で保存

ファイル名: *.txt
ファイルの種類(T): テキストドキュメント (*.txt)
フォルダの非表示: すべてのファイル (*.*)
ファイルの種類を「すべてのファイル」にし、ファイル名の「.txt」を「.html」に変更します。

○実践事例の普及について

- ICT活用ポータルサイトで紹介
収集した実践事例をポータルサイトで随時紹介します。準備が整い次第再度お知らせします。
- GIGAワールド通信に掲載
本通信に、事例を掲載していきます。

紹介する事例は、あくまで、生成AIを活用した教材の作成方法の例であり、教材の内容をそのまま授業等で活用することを推奨していません。授業改善のヒントとして、どのように活用できるかを検討してください。



夏季学習会の様子

7月末日、国のリーディングDXスクール事業及び生成AIパイロット校事業の指定校等が一堂に集り、夏季学習会が開催されました。

文部科学省からの行政説明では、次期学習指導要領の改訂に向けた現時点での方向性について、その中でデジタル学習基盤の意義や主体的・対話的で深い学び、とりわけ深い学びとデジタル学習基盤や情報活用能力の関係性について説明がありました。

また、指定校と指定校を所管する教育委員会による座談会や指定校同士の交流を通して情報交換等を行いました。

生成AIパイロット校では、生成AIでオンライン相談窓口の専用AIを作成し、生徒の悩み事に対応したり、個人懇談の日程調整ツールを生成AIを用いて作成したりと、無料の生成AIツールで色々なことができることがわかりました。ぜひ、みなさんの学校でも取り組んでみてください。



今号のコラム

リーディングDXスクール事業 オープンセミナー実施

昨年度より、国のリーディングDXスクール事業の成果を全道に普及することを目的とした、オープンセミナーを実施しています。

先日、第1回のセミナーを以下の内容で開催し、約130名の先生方にご参加いただきました。次回は、9月1日（月）の開催を予定しています。また、指定校である「網走南ヶ丘高等学校」では、12月に学校を会場に成果報告会の実施を予定していますので、ぜひご参加ください。

<第1回>

令和7年7月16日（水）15:00～16:00

○事業指定校の実践発表

- ・新ひだか町立高静小学校
- ・旭川市立緑が丘中学校
- ・北海道網走南ヶ丘高等学校

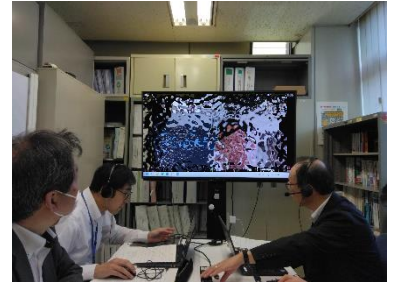
<第2回>

令和7年9月1日（月）

○学校DX戦略アドバイザーによる講演

<成果報告会>

令和7年12月17日（水）（予定）



研修の様子

「生成AIの利活用に関するプロジェクト」について

今年度、道教委が実施している「生成AIの利活用に関するプロジェクト」について、5月にプロジェクトメンバー（以下、PMとする）がオンラインで集まり、キックオフミーティングを行いました。

現在、PMの皆様には、Google Chatで情報交換をしながら、各学校で実践を重ねていただいています。

また、本プロジェクトでは、道内の教職員等に向けて生成AIに関する研修を実施しており、生成AIの理解を深める「概論編」には約120名、実際に生成AIの操作を体験する「操作編」には約160名の参加がありました。各学校からの研修依頼も生成AIに関する内容が最も多く、生成AIへ対する関心の高さが伺えたところです。

生成AIを各学校（道立学校）で利用する際は、「道立学校における生成AIの利活用に関するガイドブック」を参考に必要な手続き等を実施の上、正しく活用しましょう。

研修依頼もまだまだ募集しています。



研修の様子

学校DX推進校決定！！！！

前回の通信でお知らせしました「道立学校ICT支援員を活用した学校DX推進事業」で公募していました学校DX推進校を決定しましたので、お知らせします。

今後、推進校とICT教育推進課・ICT支援員で現状の確認と取組内容の決定、スケジュール設定等を行っていきます。推進校の取組内容は随時、情報を発信していきますので、各校の取組に活用ください。

推進校：北広島西高校（道央）、平取養護学校静内ペテカリの園分校（道南）、鷹栖高校（道北）、帯広三条高校（道東）

ICT活用ポータルサイト



チャットボット案内が利用できます！

ICT活用に向けた校内研修プラン



ICTに関する校内研修を企画・実施する際はこちらへ！

「みんなで研修」プログラム



短時間でICT活用を学べます！

校務DX化の促進に係る関連情報ページ



ICTを活用した校務の効率化についてはこちら！

北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

URL <https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/index.html>

